

編集後記

コロナ禍以来中断していた忘年会が巷に戻ってきました。忘年会と言えば、都合の悪いことはさっぱり忘れてしまおうという、誠に便利で好都合な年中行事の一つですが、無礼講という声が聞かれても安心してはいられません。その言葉の発信者は誰なのか、注意深く傾聴しておく必要があります。

大抵は幹事さんがウケをねらって口走っただけの悪ノリでしょうけど、もしエライ人の挨拶で発せられたものならば、情報収集や人物評価に利用しようとの計略かもしれません。

いずれにせよ、飲み過ぎて自分の帰る家まで忘れてしまったり、ワイワイ騒いでストレス発散、ウサ晴らしだけの“呆年会”や“暴年会”ではなく、共に語らい、心を通い合わせ、来る年に希望を託す“望年会”でありたいものです。

そんなことを考えているところへ、久方ぶりの忘年会案内状到来。とりわけ最近物忘れが多くなり、たった今まで使っていたペンをどこへ置いたか迷ったり、探しているメガネはしっかり両耳に挟んであ

ったりなどの有り様では、わざわざ大勢の中へ入って“年忘れの会”でもあるまいと思ったものの、気心の知れた昔仲間が津々浦々から参集するとのことで素直に参加。

当日を忘れることなく行ってみると、自称元紅顔の美少年たちも今や白髪もしくは無髪の翁に変身したり、半世紀近く会っていない旧友でも、自ずと名前と顔を思い出せるから不思議。

どうやら古い記憶のほうは案外覚えているのに、新しい事柄のほうはすぐさま次々と消え去ってしまうのは、認知症の兆候でしょうか。因みに、脳ドックはパスしてます、けど……。

往時一升瓶を干した酒豪の士も健康上断酒し、食通に転向。皆ひたすら食べるのと喋るのとでしきりにクチが動くだけの光景。下戸で音痴、無芸小食の身には、カラオケの恐怖もなく、ひたすら健口（健康）と口福（幸福）を感じる味わい深いひとときでした。

リクエストに応じて不老拳を披露してお開きに。

（中島幹夫 記）

★投稿先は以下の通りです

- メール fwin8886@nifty.com
- 郵 送 〒 232-0071 横浜市南区永田北 3-13-11
- 宛 名 『浜太極』編集部

※投稿にあたってのお願い

- ・投稿は原則的にメールにてお願いいたします（写真は画像を添付してください）。
- ・やむをえず郵送される場合は、電話番号等の連絡

先を明記願います（FAX での投稿は不可）。

- ・本文文章量の目安は 1000 字程度。写真は著作権・肖像権の許諾を得たものをお送りください。
- ・すべての投稿を掲載できるわけではありません。掲載の際は編集部よりご連絡申し上げます。
- ・編集部のルールに基づき、原稿に修正を施す場合があります。あらかじめご了承ください。

支部運営スタッフ、大募集中！！

神奈川県支部では、新しい風を送ってくださる支部運営スタッフを随時募集しています。

私たちと一緒に、楊名時八段錦・太極拳を普及していく活動に参加しませんか？

関心を持たれる方は、まずは、ぜひ上記『浜太極』編集部までご一報ください！

神奈川県支部ホームページ : <https://taiji-kana.sakura.ne.jp>

印刷所：株式会社 東光社

〒140-0015 東京都品川区西大井1-13-6

<https://tou-ko.co.jp>